

<様式1> 管理運営状況評価書

は選択入力項目

は自動計算のため入力不要

【対象年度:平成28年度】

(③駐車・駐輪施設)

I 施設概要・利用情報

(単位:人、%、円、日)

施設名		掛川大手門駐車場			担当課名	産業労働政策課		
区分		内容・説明						
1 施設及び指定管理者の状況	(1)設置条例名	掛川大手門駐車場条例						
	(2)施設設置目的	中心市街地における道路交通の円滑化を図るとともに、市民の利便性に資するため						
	(3)施設が有する設備、機能の概要	4層5段の自走式駐車場、全自動精算機(普通車等)による24時間営業 普通車等 201台、バス等大型車 6台						
	(4)施設建設年度	H6. 4. 3開業(掛川城開門にあわせて)						
	(5)耐震性能の有無	有						
	(6)将来予想される改修経費(想定年度と費用見込み)							
	(7)指定管理者名	かけがわ街づくり株式会社						
	(8)指定期間	平成27年 4月 1日 から 平成30年 3月31日 まで						
	(9)債務負担行為設定の有無	<input type="checkbox"/> 設定あり <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし ※設定ありの場合、(期間 平成 年度～平成 年度) (限度額 千円)						
	(10)施設の管理運営形態	②利用料金制度						
	(11)自主事業の有無	<input type="checkbox"/> 実施あり <input checked="" type="checkbox"/> 実施なし ※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。						
	(12)その他事業の有無	<input type="checkbox"/> 実施あり <input checked="" type="checkbox"/> 実施なし ※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。						
	(13)事業報告書提出の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務) <input type="checkbox"/> 提出なし						
	(14)利用者満足度調査等実施の有無	<input type="checkbox"/> 実施あり <input checked="" type="checkbox"/> 実施なし ※実施ありの場合、(直近の実施年度 平成 年度)						
区分		H26実績	H27実績	H28実績	H29当初	備考		
2 利用状況	(1)施設利用者数	(目標値)	-	90,000	100,000	※協定書に記載した要求水準値を記入してください。		
		(実績値)	87,508	96,608	87,108			
	内訳(施設・設備ごと)	普通車等	86,562	95,200	85,669			
		バス等大型車	946	1,408	1,439			
	(施設・設備ごと)	(2)稼働率(利用率)	/				↓備考欄に算定式を記入してください↓	
		A平日昼間	B平日夜間	/				
			C土日祝昼間	/				
			D土日祝夜間	/				
			B平日夜間	C土日祝昼間	/			
		D土日祝夜間		/				
		C土日祝昼間		D土日祝夜間	/			
				D土日祝夜間	/			

2 利用状況	(施設・設備ごと)	A平日昼間					
		B平日夜間					
		C土日祝昼間					
		D土日祝夜間					
		A平日昼間					
		B平日夜間					
		C土日祝昼間					
		D土日祝夜間					
		A平日昼間					
		B平日夜間					
		C土日祝昼間					
		D土日祝夜間					
区分		H26実績	H27実績	H28実績	H29当初	備考	
3 管理・運営状況	(1)指定管理者名					※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入	
	(2)利用者一人当たりの運営経費		38	56	66		
	(3)運営日数		365	366	365	365	
	(4)運営人員	①正規職員					※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。
②臨時職員		2.0	2.0	2.0	2.0		

II 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分		H26決算額	H27決算額	H28決算額	H29当初予算額	備考
(1)運営コスト(A)	①人件費					
	②印刷費					
	③通信費	148,758	146,834	154,420	150,000	
	④事務用品、旅費、図書費など	880,196	867,917	522,857	600,000	
	⑤借上料	751,680	751,680	751,680	752,000	
	⑥保険料、消費税(租税公課)等					
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	1,566,900	3,686,740	4,338,576	3,600,000	
	計	3,347,534	5,453,171	5,767,533	5,102,000	
対前年度増減率			62.9	5.8	△ 11.5	
区分		H26決算額	H27決算額	H28決算額	H29当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	14,235,264	14,477,184	15,090,624	15,097,600	
	警備委託(24時間)	14,087,520	14,329,440	14,813,280	14,820,000	
	電気工作物保守点検委託	147,744	147,744	147,744	148,000	
	WEB配信サービス			129,600	129,600	
	②修繕費	31,536	0	216,761	100,000	
	③光熱水費	2,134,044	1,890,654	1,530,229	1,800,000	
	④燃料費					
⑤清掃費	69,120	82,944	69,120	83,000		
⑥保守点検費						
⑦その他(施設消耗品)						
計	16,469,964	16,450,782	16,906,734	17,080,600		
対前年度増減率			△ 0.1	2.8	1.0	
(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A)+(B)		19,817,498	21,903,953	22,674,267	22,182,600	
(4)合計のうち運営コストの割合		16.9	24.9	25.4	23.0	
(5)施設の収入 ※1)下記3)に入力する		30,620,980	36,992,000	32,879,060		
(6)運営コストのうち利用料収入の割合		914.7	678.4	570.1		

Ⅲ 収支差額の状況 **注)【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】**

(1)指定管理料のみで運営している施設

(単位:円)

区分	H26決算額	H27決算額	H28決算額	備考
a) 施設使用料収入				※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料				
収支差額 a) - b)				

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	H26決算額	H27決算額	H28決算額	備考
a) 施設利用料金収入	30,620,980	36,992,000	32,879,060	※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額(a-トータルコスト)	10,803,482	15,088,047	10,204,793	
c) b)に対する市の支出額(指定管理料)				

(3)自主事業及び指定事業・その他事業の状況

(単位:円)

区分	H26決算額	H27決算額	H28決算額	備考
a) 自主事業の収入				
b) 自主事業の支出				
収支差額 a) - b)	0	0	0	
c) その他事業の収入				
d) その他事業の支出				
収支差額 c) - d)	0	0	0	

IV 担当課による評価

(1)施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	設置目的を達成できている	3	なし
2	設置目的をほぼ達成できている。		
1	設置目的を一部達成できていない。		
0	設置目的を達成できていない。		

(2)協定書に記載した業務要求水準の達成度 <達成 3点、8割達成 2点、6割達成 1点、6割以下の達成度 0点>

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
A 一般乗用車の利用率(回転率)	1.35以上	1.17	2	川城周辺施設や駅通りのイベント情報を見やすく掲示し、利用機会を増やす
B バスの利用率(回転率)	0.65以上	0.66	3	
C 定期券販売数	600以上	594	2	新規出店店舗や企業への営業活動を徹底する。
D 駐車場内の事故発生件数	5件未満	1	3	
E 苦情受付件数	5件未満	1	3	
F 施設の利用台数(台)	100,000	87,108	2	上記の未達成2項目を改善することにより達成する。

※協定書の業務要求水準及び実績を記載し、評価については要求水準に達していれば3、8割達成は2、6割達成は1、6割以下は0としてください。

(3)収支の改善状況

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	黒字である。	3	なし
2	収支均衡している。／前年度より収支差額が縮小(改善)している。		
1	赤字である。／前年度と同等の収支差額である。		
0	大幅な赤字である。／前年度より収支差額(赤字)が増えている。		

(4)安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	2	照明設備が古く明度が足りないため、H29年度に改修工事を実施する。エレベーターについて、既存不適格の判定箇所があるため、是正措置を行う。
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5)本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)	3	なし
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)		
0	民間では実施できない、担い手がいらないため、行政がやるべきである。 (直営化など)		

(6)総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	3	
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計

29

／33

V その他自由意見

--